ふそう ファイター、エアロエース、エアロスター、エアロミディの
原動機（エアコンプレッサ）のリコールについて

ふそう ファイター、エアロエース、エアロスター、エアロミディの原動機（エアコンプレッサ）について、平成 27 年 4 月 9 日に下記のリコールを国土交通省に届け出ました。ご愛用車の措置について、販売会社から早急にご連絡・ご相談をさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

ユーザの皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますことを、心よりお詫び申し上げます。

リコール届出番号	3547	リコール開始日	平成 27 年 4 月 10 日
不具合の部位(部品名)	原動機（エアコンプレッサ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	中型トラックと大・中型バスにおいて、エアコンプレッサのシートガスケット(エアコンプレッサ内の冷却水通路とエア通路の気密性を保つもの）の強度が不足しているため、ピストンの往復運動による圧力振動で当該ガスケットに亀裂が発生するものがある。そのため、冷却水がエア通路に浸入し、 ① エア圧送時に配管を伝わり、エアドライヤ（圧縮空気中の水分や油分を取り除くもの）から排出され、冷却水が減少することで警告灯が点灯し、そのままの状態で使用を続けると、エンジンの出力が制限される。 ② エア圧縮時の熱により冷却水が乾燥し、結晶化して生成された固形物が吸排気バルブに付着することで、吸入または圧送されるエアが減少するため、エア圧が低下することで警報ブザーが鳴るとともに警告灯が点灯し、そのままの状態で使用を続けると、充分なエア圧が確保できなくなりブレーキ機能に影響を及ぼし、路上故障に至るおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、エアコンプレッサヘッド一式を対策品と交換するとともに以下の改善措置を実施する。 ・当該ヘッドのエア通路に冷却水の浸入が認められたものは、エアコンプレッサのピストンとシリンダライナーを新品に交換し、エアドライヤのオーバーホールを実施する。 ・エア系統を点検し、冷却水の混入が認められたものはエア系統を清掃し、不具合が生じた部品を新品に交換する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 の範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考
三菱	LDG-FQ62F	「ふそう ファイター」	FQ62F-550004～FQ62F-550198 平成 22 年 6 月 21 日～平成 24 年 2 月 23 日	186	
	LKG-FK62FZ		FK62FZ-550002～FK62FZ-550711 平成 22 年 5 月 28 日～平成 24 年 3 月 14 日	632	
	LKG-FK65FZ		FK65FZ-550003～FK65FZ-550467 平成 22 年 6 月 9 日～平成 24 年 3 月 8 日	447	
	LKG-FK72FZ		FK72FZ-550004～FK72FZ-550346 平成 22 年 6 月 23 日～平成 24 年 3 月 8 日	322	
	QDG-FQ62F		FQ62F-550001～FQ62F-583158 平成 23 年 7 月 6 日～平成 26 年 7 月 2 日	548	
	QKG-FK62FZ		FK62FZ-550001～FK62FZ-583535 平成 23 年 6 月 23 日～平成 26 年 7 月 2 日	1,634	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 の範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考
三菱	QKG-FK65FZ	「ふそう ファイター」	FK65FZ-550001～FK65FZ-583263 平成23年7月6日～平成26年7月1日	779	
	QKG-FK72FZ		FK72FZ-550001～FK72FZ-583166 平成22年10月12日～平成26年7月1日	572	
	SKG-FK61F		FK61F-550001～FK61F-551070 平成22年7月8日～平成25年11月5日	923	
	SKG-FK62FY		FK62FY-550002～FK62FY-550174 平成22年7月15日～平成24年3月6日	154	
	SKG-FK64F		FK64F-550001～FK64F-550575 平成22年5月28日～平成24年3月9日	510	
	SKG-FK65FY		FK65FY-550004～FK65FY-550077 平成22年8月24日～平成24年2月21日	67	
	SKG-FK66F		FK66F-550001～FK66F-550007 平成23年8月29日～平成24年2月27日	5	
	SKG-FK71F		FK71F-550002～FK71F-560001 平成22年11月16日～平成26年3月14日	834	
	SKG-FK72FY		FK72FY-550001～FK72FY-550179 平成22年7月29日～平成24年3月6日	170	
	SKG-FK74F		FK74F-550002～FK74F-550076 平成23年3月8日～平成24年3月12日	73	
	TKG-FK61F		FK61F-550004～FK61F-584231 平成23年7月13日～平成26年7月8日	3,717	
	TKG-FK62FY		FK62FY-550001～FK62FY-583136 平成23年12月8日～平成26年7月8日	407	
	TKG-FK64F		FK64F-550004～FK64F-583652 平成23年7月13日～平成26年7月2日	1,988	
	TKG-FK65FY		FK65FY-550001～FK65FY-583065 平成22年12月15日～平成26年7月2日	186	
	TKG-FK66F		FK66F-550005～FK66F-583004 平成24年1月16日～平成26年6月4日	27	
	TKG-FK71F		FK71F-550066～FK71F-583893 平成23年7月30日～平成26年7月10日	3,113	
	TKG-FK72FY		FK72FY-550162～FK72FY-583139 平成24年1月31日～平成26年6月30日	418	
	TKG-FK74F		FK74F-550001～FK74F-583068 平成24年3月9日～平成26年7月2日	248	
	LDG-MM96FH	「ふそう エアロエース」	MM96FH-22001～MM96FH-22034 平成23年9月29日～平成24年3月6日	7	
	LKG-MP35FK	「ふそう エアロスター」	MP35FK-20001～MP35FK-22006 平成22年9月16日～平成24年2月29日	31	
	LKG-MP35FM		MP35FM-20001～MP35FM-22057 平成22年8月25日～平成24年3月26日	245	
	LKG-MP35FP		MP35FP-20002～MP35FP-22019 平成22年9月17日～平成24年3月30日	81	
	LKG-MP37FK		MP37FK-20001～MP37FK-22043 平成22年8月24日～平成24年3月27日	432	
	LKG-MP37FM		MP37FM-20001～MP37FM-22021 平成22年6月24日～平成24年3月23日	93	
	QDG-MM96FH	「ふそう エアロエース」	MM96FH-24001～MM96FH-24532 平成24年7月12日～平成27年1月30日	30	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 の範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考
三菱	QDG-MP35FM	「ふそう ｴｱﾛｽﾀｰ」	MP35FM-62001～MP35FM-63519 平成 24 年 8 月 10 日～平成 27 年 2 月 16 日	28	
	QDG-MP35FP		MP35FP-62104～MP35FP-63533 平成 24 年 8 月 10 日～平成 26 年 7 月 16 日	37	
	QKG-MP35FK		MP35FK-22007～MP35FK-63509 平成 24 年 5 月 11 日～平成 26 年 6 月 9 日	33	
	QKG-MP35FM		MP35FM-22058～MP35FM-64015 平成 24 年 4 月 11 日～平成 26 年 8 月 4 日	214	
	QKG-MP35FP		MP35FP-20001～MP35FP-63538 平成 24 年 4 月 10 日～平成 26 年 9 月 19 日	137	
	QKG-MP37FK		MP37FK-22044～MP37FK-63549 平成 24 年 4 月 11 日～平成 26 年 7 月 30 日	428	
	QKG-MP37FM		MP37FM-22022～MP37FM-63518 平成 24 年 4 月 20 日～平成 27 年 2 月 5 日	177	
	QKG-MP38FK		MP38FK-64012～MP38FK-64026 平成 26 年 7 月 18 日～平成 26 年 7 月 30 日	15	
	QKG-MP38FM		MP38FM-64011 平成 26 年 8 月 1 日	1	
	SDG-MM96FH	「ふそう ｴｱﾛｴｰｽ」	MM96FH-22004～MM96FH-22036 平成 23 年 10 月 4 日～平成 24 年 3 月 23 日	28	
	SKG-MK27FH	「ふそう ｴｱﾛﾐﾃﾞｨ」	MK27FH-50003～MK27FH-50018 平成 23 年 12 月 14 日～平成 24 年 3 月 12 日	16	
	TDG-MM96FH	「ふそう ｴｱﾛｴｰｽ」	MM96FH-22002～MM96FH-24533 平成 24 年 4 月 10 日～平成 26 年 8 月 7 日	129	
	TKG-MK27FH	「ふそう ｴｱﾛﾐﾃﾞｨ」	MK27FH-50001～MK27FH-53531 平成 24 年 4 月 18 日～平成 27 年 2 月 11 日	152	
	(計 44 型式)	(計 4 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 22 年 5 月 28 日～平成 27 年 2 月 16 日	(計 20,274 台)	

備考）本件は、平成 25 年 6 月 11 日付 届出番号「3166」にてリコール届出を行ったものですが、対策が不十分であることが判明したため、対象台数を拡大し、再度対策を行うものです。

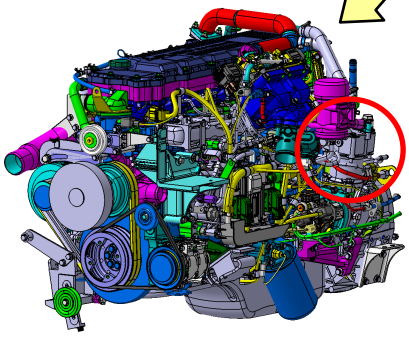
【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

リコール対象車の主要諸元

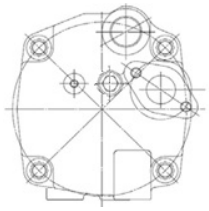
車名	型式	通称名	種別・用途	車体の形状	原動機の型式 (総排気量(cc))	備考
三菱	LDG-FQ62F	「ふそうﾌｧｲﾀｰ」	普通・貨物	キャブオーバ	6M60 (7,545)	
	LKG-FK62FZ					
	LKG-FK65FZ					
	LKG-FK72FZ					
	QDG-FQ62F					
	QKG-FK62FZ					
	QKG-FK65FZ					
	QKG-FK72FZ					
	SKG-FK61F					
	SKG-FK62FY					
	SKG-FK64F					
	SKG-FK65FY					
	SKG-FK66F					
	SKG-FK71F					
	SKG-FK72FY					
	SKG-FK74F					
	TKG-FK61F					
	TKG-FK62FY					
	TKG-FK64F					
	TKG-FK65FY					
	TKG-FK66F					
	TKG-FK71F					
	TKG-FK72FY					
	TKG-FK74F					
	LDG-MM96FH	「ふそうｴｱﾛｴｰｽ」	普通・乗合	リヤーエンジン		
	LKG-MP35FK	「ふそうｴｱﾛｽﾀｰ」				
	LKG-MP35FM					
	LKG-MP35FP					
	LKG-MP37FK					
	LKG-MP37FM					
	QDG-MM96FH	「ふそうｴｱﾛｴｰｽ」				
	QDG-MP35FM	「ふそうｴｱﾛｽﾀｰ」				
	QDG-MP35FP					
	QKG-MP35FK					
	QKG-MP35FM					
	QKG-MP35FP					
	QKG-MP37FK					
	QKG-MP37FM					
	QKG-MP38FK					
	QKG-MP38FM					
	SDG-MM96FH	「ふそうｴｱﾛｴｰｽ」				
	SKG-MK27FH	「ふそうｴｱﾛﾐﾃﾞｨ」				
	TDG-MM96FH	「ふそうｴｱﾛｴｰｽ」				
	TKG-MK27FH	「ふそうｴｱﾛﾐﾃﾞｨ」				

改 善 箇 所 説 明 図





エンジン



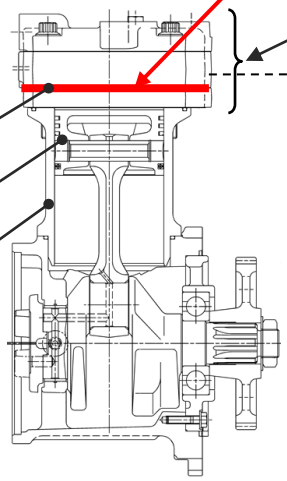
基準不適合発生箇所

エアコンプレッサヘッド一式

シートガスケット

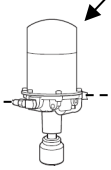
ピストン

シリンダライナー



エアコンプレッサ





エアドライヤ

エアタンク

中型トラックと大・中型バスにおいて、エアコンプレッサのシートガスケット（エアコンプレッサ内の冷却水通路とエア通路の気密性を保つもの）の強度が不足しているため、ピストンの往復運動による圧力振動で当該ガスケットに亀裂が発生するものがある。そのため、冷却水がエア通路に浸入し、

① エア圧送時に配管を伝わり、エアドライヤ（圧縮空気中の水分や油分を取り除くもの）から排出され、冷却水が減少することで警告灯が点灯し、そのままの状態で使用を続けると、エンジンの出力が制限される。

② エア圧縮時の熱により冷却水が乾燥し、結晶化して生成された固形物が吸排気バルブに付着することで、吸入または圧送されるエアが減少するため、エア圧が低下することで警報ブザーが鳴るとともに警告灯が点灯し、そのままの状態で使用を続けると、充分なエア圧が確保できなくなりブレーキ機能に影響を及ぼし、路上故障に至るおそれがある。

改善措置の内容

全車両、エアコンプレッサヘッド一式を対策品と交換するとともに以下の改善措置を実施する。

・当該ヘッドのエア通路に冷却水の浸入が認められたものは、エアコンプレッサのピストンとシリンダライナーを新品に交換し、エアドライヤのオーバーホールを実施する。

・エア系統を点検し、冷却水の混入が認められたものはエア系統を清掃し、不具合が生じた部品を新品に交換する。

注　：□は、交換する部品を示す。

識別：作業完了車には、所定の位置に「MT77」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。
トラック：助手席リヤドアピラーストライカー付近
バス　　：車両左後方点検リッド裏